

平成 23 年 度

定期総会・研究協議会要項

日 時 平成 23 年 6 月 17 日 (金)

午後 1 時 30 分開会

会 場 ホテル フロラシオン青山

全国特別支援学級設置学校長協会

平成23年度 全国特別支援学級設置学校長協会

定期総会・研究協議会次第

1. 日 時 平成23年6月17日（金） 午後1時30分～5時00分
2. 会 場 ホテル「フロラシオン青山」 東京都港区南青山4-17-58

3. 定期総会

- (1) 開会のことば
- (2) 国歌斉唱
- (3) 会長あいさつ
- (4) 来賓祝辞
- (5) 議長選出
- (6) 議 事
 - ① 平成22年度 事業報告
 - ② 平成22年度 決算報告
同 監査報告
 - ③ 平成23年度 役員選出
同 常任理事、顧問・参与委嘱
 - ④ 平成23年度 事業計画案審議
 - ⑤ 平成23年度 予算案審議
 - ⑥ その他
- (7) 議長解任
- (8) 新会長あいさつ
- (9) 第48回全国研究協議会・長崎大会、秋季研究協議会（千葉大会）の挨拶
- (10) 感謝状贈呈
- (11) その他
- (12) 閉会のことば

研究協議会

- (1) 行政説明
文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 課長 千原 由幸 様
- (2) 質疑・応答
- (3) ブロック会及び顧問・参与の会

平成22年度 事業報告

1. 平成22年度定期総会【第1回全国理事会、全国副会長会】＜東京都＞

①期日 平成22年6月24日(木)、25日(金)

【第1回全国副会長会】

6月24日(木) 全国副会長会 15時30分～18時30分、19時30分～21時00分

6月25日(金) 全国副会長会 9時00分～11時00分

【総会・研究協議会】

6月25日(金) 総会・研究協議会 13時30分～16時00分

第1回全国理事会、顧問・参与の会 16時00分～17時00分

懇談会 17時00分～19時00分

②会場 東京都「ホテル フロラシオン青山」

2. 平成22年度 第47回全国研究協議会 ＜高知大会＞

①期日 平成22年8月26日(木)、27日(金)

②大会主題 「一人一人の教育的ニーズに応え、豊かに生きる力を育む特別支援教育の推進」

③会場 高新RKCホール 高知会館 高知共済会館

④日程

【第2回全国理事会・全国副会長会】

8月25日(水) 全国副会長会、理事・役員会 16時00分～

8月26日(木) 全国副会長会 9時00分～11時30分

研究大会開会行事、行政説明 12時00分～14時10分

文部科学省初等中等教育局特別支援教育課長 斎藤 尚樹 様

パネルディスカッション 14時30分～16時40分

テーマ 「特別支援教育の視点からの授業改善」

全国理事会 17時10分～18時30分

懇談会 18時30分～20時30分

8月27日(金) 全国ブロック会議、顧問・参与の会 9時20分～9時50分

研究発表、研究協議会 10時00分～12時00分

・第1分科会 テーマ「特別支援教育を充実させるための関係機関との連携」

・第2分科会 テーマ「個々のニーズに応じた特別支援教育の充実」

・第3分科会 テーマ「特別支援教育の視点からの通常の学級における授業改善」

全体会、講評 13時40分～14時50分

文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 特別支援教育調査官

石塚 謙二 様

樋口 一宗 様

閉会行事 14時50分～15時10分

3. 平成22年度 秋季研究協議会 ＜茨城県土浦市＞

①期日 平成22年10月29日(金) 10時30分～16時10分

②研究主題 「一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進」

～自立と社会参加を目指して、学校、医療、家庭・地域が手をつなぐ～

③会場 土浦市民会館

- ④内容
- ・研修1 講演 「発達障害の理解と対応」
筑波大学大学院教授 宮本 信也 様
 - ・研修2 事例発表 茨城県坂東市立岩井中学校 高橋 文也 校長
茨城県土浦市教育委員会 栗山 加代子 指導主事
 - ・研修3 講話 「自立への子育て ～地域で豊かに生きるために～」
社会福祉法人あおぞら共生会 副理事長 明石 洋子 様

4. 平成22年度第3回全国理事会・理事研究協議会 <神戸市>

- ①期日 平成23年2月3日(木)、4日(金)
- ②研究主題 「一人一人の教育的ニーズに応え、豊かに生きる力を育む特別支援教育の推進」
- ③会場 2月3日(木) 神戸市総合教育センター
2月4日(金) 神戸市立青陽須磨支援校
- ④日程

【第3回全国理事会・全国副会長会】

2月3日(木)	全国副会長会	11時30分～12時50分
	全国理事会	13時00分～14時15分
	開会行事	14時15分～14時30分
	研究協議会	14時30分～17時10分
	事例報告 ①神戸市立高倉中学校	香川 守正 校長
	②神戸市教育委員会特別支援課長	野坂 静枝 指導主事
	指導助言 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課	
	特別支援教育調査官	樋口 一宗 様
	行政説明 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課	
	特別支援教育調査官	石塚 謙二 様
	ブロック会議、顧問・参与の会	17時10分～18時00分
	懇談会	18時30分～20時30分
2月4日(金)	本部説明	9時30分～11時00分
	全国特別支援学級設置学校長協会会長 河本 眞一	
	施設見学 神戸市立青陽須磨支援校	11時10分～12時10分

5. 平成22年度 活動報告<役員会、常任理事会>

平成22年

4月22日(木)	研修会、役員会	15時00分～
5月20日(木)	役員会、理事会	15時30分～ 全特協総会準備
6月15日(火)	役員会、理事会	15時30分～ 全特協総会準備
6月24日(木)	全国副会長会	15時30分～18時30分、19時30分～21時00分
6月25日(金)	全国副会長会	9時00分～11時00分
6月25日(金)	全特協定期総会	13時30分～16時00分
7月12日(月)	役員会、理事会	15時30分～
8月2日(月)	研修会、役員会	15時00分～
8月25日(水)	全国副会長会、理事・役員会	16時00分～
8月26日(木)～27日(金)	第47回全国研究協議会	
9月14日(火)	役員会、理事会	15時30分～

10月19日(火)	役員会、理事会	15時30分～
10月29日(金)	全特協関東ブロック秋季研究協議会	茨城県土浦市
11月8日(月)	役員会、理事会	15時30分～
11月19日(金)	四者懇談会	18時00分～ エステック情報ビル
12月7日(火)	全国特別支援教育振興協議会	10時00分～15時00分
12月14日(火)	役員会、理事会	15時30分～
平成23年		
1月17日(月)	役員会、理事会	15時30分～
2月3日(木)～4日(金)	第3回全国理事会・理事研究協議会	神戸市
3月3日(木)	役員会、理事会	15時30分～
3月29日(火)	役員会	

6. 研究紀要並びに会報

- ・ 平成22年度「研究紀要」発行（平成23年3月）
- ・ 全特協会報79号、80号発行（平成22年10月1日、平成23年3月3日）

7. 全国調査報告

- ①目的 校長や特学担任への情報提供や支援、文科省・諸会議への提言等のため、また、充実した支援を行う組織となることを志向
- ②対象 特別支援学級設置校全校を対象（悉皆）にweb上で調査を実施
- ③質問内容
 - ・ 特別支援学級設置校の現状の把握（フェイス調査）……………経年変化を把握
 - ・ 特別支援学級設置校の校長の意識調査（ニーズ調査）……………支援を明らかにする
- ④結果
 - ・ 設置校長としての経験が2年に満たない校長が多い。
 - ・ 校長として、「障害についての知見」「校内の特別支援教育にかかるマネジメント」を求めている。
 - ・ 特別支援学級等の指導に関するテキストが必要という校長が88%にのぼる。

全国副会長 ブロック代表県

平成 年度 ブロック長輪番表確認								
年 度	北海道	東 北	関東甲信越	東海・北陸	近 畿	中 国	四 国	九 州
平成23年度	北海道	岩 手	神奈川	岐 阜	和歌山	岡 山	徳 島	長 崎
平成24年度	北海道	青 森	神奈川	静 岡	滋 賀	岡 山	徳 島	宮 崎
平成25年度	北海道	青 森	埼 玉	三 重	京都府	鳥 取	香 川	宮 崎
平成26年度	北海道	岩 手	埼 玉	石 川	神戸市	鳥 取	香 川	沖 縄
平成27年度	北海道	宮 城	埼 玉	富 山	奈 良	島 根	愛 媛	沖 縄
平成28年度	北海道	宮 城	千 葉	福 井	和歌山	島 根	愛 媛	福 岡
平成29年度	北海道	岩 手	千 葉	愛 知	滋 賀	広 島	高 知	福 岡
平成30年度	北海道	岩 手	茨 城	岐 阜	京都府	広 島	高 知	佐 賀
平成31年度	北海道	青 森	茨 城	静 岡	神戸市	岡 山	徳 島	佐 賀

全国大会及び関東甲信越秋季大会及び理事会輪番表

第 3 回全国理事研究協議会		関東甲信越秋季研究協議会		全 国 大 会	
平成23年	神 戸 市	千 葉 県		第48回	長 崎 大 会
平成24年	奈 良 市	群 馬 県		第49回	北 海 道 大 会
平成25年	和 歌 山 市	栃 木 県		第50回	青 森 大 会
平成26年	滋 賀 県	新 潟 県		第51回	神 奈 川 大 会
平成27年	京 都 府	埼 玉 県			
平成28年	神 戸 市	神 奈 川 県			
平成29年	奈 良 市	山 梨 県			
平成30年	和 歌 山 市				
平成18年度 全国副会長会で確認		※平成22年10月29日 関プロ理事会で確認			

(※平成〇〇年は開催年です※)

平成 22 年度 決 算 書

1. 収入の部

(単位：円)

項 目	22 年度予算額	22 年度決算額	増減▼	備 考
会 費	10,500,000	11,017,130	517,130	校数増分
繰 越 金	722,069	722,069	0	平成 21 年度より繰越
雑 収 入	1,147	180,871	179,724	預金利息等
計	11,223,216	11,920,070	696,854	

2. 支出の部

(単位：円)

項 目		22 年度予算額	22 年度決算額	増減▼	備 考
運 営 費	1,会 議 費	200,000	131,931	68,069	理事会、役員会等
	2,庶 務 費	400,000	394,126	5,874	用紙、印刷等
	3,交 通 費	1,500,000	1,224,670	275,330	理事、役員派遣補助
	4,通 信 費	500,000	438,312	61,688	郵券、送料、電話料等
	5,食 料 費	10,000	0	10,000	諸会合費
	6,事 務 所 費	3,400,000	3,386,468	13,532	事務所維持費、事務手当等
	小 計	6,010,000	5,575,507	434,493	
事 業 費	7,総 会 費	550,000	566,514	▼16,514	要項印刷、運営費
	8,研究大会補助金	1,200,000	1,800,840	▼600,840	全国大会補助
	9,渉 外 費	350,000	334,716	15,284	諸機関との連絡費等
	10,研究紀要費	1,250,000	1,650,000	▼400,000	研究紀要印刷等
	11,会 報 費	300,000	290,000	10,000	会報印刷等
	12,分 担 金	120,000	112,000	8,000	推進連盟等関係団体関連
	13,調査研究費	1,350,000	1,257,189	92,811	研究活動費等
	小 計	5,120,000	6,011,259	▼891,259	
そ の 他	14,雑 費	3,216	0	3,216	
	15,予 備 費	50,000	0	50,000	
	16,積 立 金	40,000	40,000	0	組織維持管理費・周年行事費等
	小 計	93,216	40,000	53,216	
合 計		11,223,216	11,626,766	▼403,550	

3. 収 支

11,920,070 - 11,626,766 = 293,304 (平成 23 年度へ繰越)

積立金累計 (現在高) = 8,841,161 - 2,521,318 (事務所移転費) = 6,319,843 円

6,319,843 + 40,000 + 1,310 = 6,361,153 円

上記の通り報告いたします。

平成 23 年 4 月 18 日

会 長 河 本 眞

会計部長 熱 田 和 彦

同副部長 佐 藤 幸 穂

監査の結果、上記の報告の通り相違ないことを認めます。

平成 23 年 4 月 18 日

監 事 上 澤 久 子

監 事 渡 辺 俊 行

監 事 神 谷 誠 一



平成23年度 活 動 方 針 (案)

テーマ

「21世紀の小・中学校における特別支援教育を充実させる設置校長会の強化」

1. 情 勢

全国の小中学校では、特別支援教育コーディネーターの指名、校内委員会の設置など着実に進められている。

また、都道府県では特別支援教育体制の充実に向け、センター機能を活かした地域連絡協議会、巡回相談員体制の充実、交流及び共同学習の実践、さらには、各校において、「個別の指導計画」、「個別の教育支援計画」を策定するなど、一人一人の教育的ニーズに応える特別支援教育が展開、実践され少しずつではあるが、成果が見えてきている。

特に特別支援コーディネーターの指名、校内委員会の設置率は98パーセントに近い状態にある。しかし、特別支援コーディネーター、校内委員会の役割や機能が十分に果たされているか否かについては検証すべき課題であり、全国特別支援学級設置学校長協会（以下全特協）では、今年度これらを検証することにより都道府県の実態、状況を今後一層明確にして対応していくことが重要となる。

2. 基本方針

- (1) 中央教育審議会の審議状況を踏まえ、特別支援学級、通級指導教室における教育の一層の発展を目指しての提言を積極的に行う。このために、調査研究活動等を通じて全国の会員の叡智を結集し、研究大会・全国理事会等の協議を十分に行う。
- (2) 文部科学省初等中等教育局特別支援課、国立特別支援教育総合研究所をはじめ、国及び都道府県の関係諸機関との連携を図り、幼稚園、小学校、中学校、高等学校等における障害のある幼児・児童・生徒を含めた教育施策の充実に努める。
- (3) 全連小、全日中・全特長・推進連盟・育成会などの関係団体との連携を深めながら、共通する課題の解決を目指して努力する。
- (4) 障害者基本法に基づく施策の充実と具体化に努力する。
- (5) 本協会の在り方について、調査研究を深めながら、組織の拡大充実を図る。
- (6) 役員、常任理事会、各専門部会等、本協会の日常活動の充実を推進し、特別支援教育の充実、発展に積極的に寄与する。

3. 具体的な活動

- (1) 文部科学省、国立特別支援教育総合研究所及び各都道府県や政令指定都市等の関係機関と連携し、学校運営の充実を目指す。また、将来を見据えた現場の声を集約し、提言する。
- (2) 学習指導要領の改訂を見据えた調査研究に組織的に取り組み、教育課程の改善、教育内容・方法の改善・充実に努める。
- (3) 昨年に引き続き、小・中学校の特別支援教育の現状と改善充実に向けた課題について調査活動を行い、2月の全国理事研究協議会で報告する。
- (4) 研究協議会の開催
 - ・定期総会・研究協議会（6月） 全国研究協議会（8月4日～5日、長崎県・長崎市）
 - ・秋季研究協議会（千葉）
 - ・全国副会長研究協議会を年3回（6月東京・青山、8月長崎、10月千葉、2月奈良）
 - ・全国理事研究協議会を年3回（6月東京・青山、8月長崎、10月千葉、2月奈良）
 - ・役員、常任理事研究協議会月1回行い、活動の推進を図る。
- (5) 文部科学省特別支援教育課、国立特別支援教育総合研究所との連携協力
 - ・特別支援教育ネットワーク推進委員会への参加協力・その他必要な連携協力
- (6) 関係機関との連携協力
 - ・全特連全国研究協議会（10月27～28日 岐阜県・岐阜市）
 - ・推進連盟振興協議会（東京・12月）
 - ・発達障害関係四者懇談会
- (7) 各県各ブロック研究協議会への参加・協力

平成23年度 事業計画(案)

1. 定期総会（第1回全国理事会、全国副会長会）

- ① 期 日 平成23年6月17日（金）
- ② 時 間 全国副会長会 6月16日（木）15時30分～18時30分、19時30分～21時00分
6月17日（金）9時00分～11時00分
全国理事研究会 6月17日（金）13時30分～16時00分
全国理事・ブロック交流会 16時00分～17時00分
顧問・参与の会 16時00分～17時00分
懇談会 17時00分～19時00分
- ③ 会 場 ホテル 「フロラシオン青山」 東京都港区南青山4-17-58

2. 研究活動の推進

(1) 全国研究協議会（長崎大会）〔詳細、別ページ〕

- ① 期 日 平成23年8月4日（木）・5日（金）
- ② 大会主題 「一人一人の教育的ニーズに応え、豊かに生きる力を育む特別支援教育の推進」
- ② 会 場 全体会・長崎市民会館
分科会・長崎県勤労福祉会館、J A長崎せいひ長崎中央支店・メルカつきまち・高知共済会館

(2) 秋季研究協議会〔詳細、別ページ〕

- ① 期 日 平成23年10月28日（金）
- ② 研究主題 「一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進」
- ③ 会 場 ・千葉県教育会館

(3) 全国副会長会〔会長、副会長（全国8名、本部4名）他庶務部長、会計部長、事務局長〕

「特別支援教育」巡る情勢を的確に把握し、全特協が組織的に適切な対応がとれるようにする。
会議の進行は輪番制とする。

(4) 第3回全国理事会・同研究協議会〔詳細、別ページ〕

- ① 期 日 平成24年2月2日（木） 3日（金）
- ② 会 場 ・奈良 春日野荘

3. 研究紀要並びに会報の発行

研究紀要年度末、会報年3回（81、82、83号）

4. 特別支援学級及び通級指導教室の教育に関する調査、研究

5. 組織活動の強化

- (1) 全国研究協議会（全国大会）、秋季研究協議会、第3回全国理事研究協議会等、開催県の輪番の定着
- (2) ブロック活動の充実を図る。各都道府県（市）特協と本部との連携強化
- (3) 組織の拡大、強化及び設置校名簿の整理活用
- (4) 出版図書

6. 「顧問・参与の会」及び関係諸団体（推進連盟、全特連、全特長、全連小、全日中）との連携強化

7. 国、文部科学省への予算措置要望、その他小中学校の特別支援教育充実を図るため、積極的に提言する。

8. 年会費（一校 700円）の完納の徹底

平成 23 年度 予 算 書 (案)

1. 収入の部

(単位：円)

項 目	22 年度予算額	23 年度予算額	増減▼	備 考
会 費	10,500,000	9,800,000	▼700,000	700 円×14,000 校
繰 越 金	722,069	293,304	▼428,765	平成 22 年度より繰越
雑 収 入	1,147	180,800	179,653	預金利息等
計	11,223,216	10,274,104	▼949,112	

2. 支出の部

(単位：円)

項 目		22 年度予算額	23 年度予算額	増減▼	備 考
運 営 費	1,会 議 費	200,000	150,000	▼50,000	理事会、役員会等
	2,庶 務 費	400,000	400,000	0	用紙、コピー、封筒印刷等
	3,交 通 費	1,500,000	1,300,000	▼200,000	理事、役員派遣補助等
	4,通 信 費	500,000	400,000	▼100,000	郵券、送料、電話料等
	5,食 料 費	10,000	10,000	0	関係機関諸会合費
	6,事務運営費	3,400,000	3,400,000	0	事務所情報機器設備費、 運営費等
	小 計	6,010,000	5,660,000	▼350,000	
事 業 費	7,総 会 費	550,000	560,000	10,000	要項印刷、会場運営費
	8,研究大会補助金	1,200,000	600,000	▼600,000	全国大会補助
	9,渉 外 費	350,000	350,000	0	諸機関との連絡費等
	10,研究紀要費	1,250,000	1,400,000	150,000	研究紀要印刷等
	11,会 報 費	300,000	300,000	0	会報印刷等
	12,分 担 金	120,000	120,000	0	推進連盟等関係団体関連
	13,調査研究費	1,350,000	1,250,000	▼100,000	研究・調査資料作成費、 全国 8 ブロック活動調査費
	小 計	5,120,000	4,580,000	▼540,000	
そ の 他	14,雑 費	3,216	4,104	888	
	15,予 備 費	50,000	10,000	▼40,000	
	16,積 立 金	40,000	20,000	▼20,000	組織維持管理費 周年行事費
	小 計	93,216	34,104	▼59,112	
合 計		11,223,216	10,274,104	▼949,112	

3. 収 支

積立金累計（現在高）＝6,361,153 円

平成 23 年 4 月 18 日

会 長 河 本 眞 一

会計部長 佐 藤 幸 穂